



オレンジホーム
Orange Home

地域連携推進会議

シトラス

2026年9月17日（木）

広島市南区向洋新町 障がい者グループホーム（女性棟）



本日の議題



① 施設等やサービスの透明性・質の確保



② 施設等と地域との連携



③ 利用者の権利擁護



会議の後に、ホームの見学をしていただく予定です。

参加してくださる方

参加してくださる方



ご利用者様・ご家族様



地域の方（自治会・民生委員など）



福祉や経営に詳しい方、市の担当者など



会議への出席や、ホームの見学にご協力いただき、ありがとうございます。
地域とのつながりづくりをお願いします。

はじめに

地域連携推進会議とは？



地域の皆さまに、ホームでの暮らしの様子を知っていただき、
実際に見て、意見をいただくための会議です。



オレンジホームは「介護サービス包括型」です

ホームの職員が、食事・入浴・排せつなどの支援を直接行うグループホームです。

外部サービス利用型

介護は、外部の事業所にお願いするタイプです。

日中サービス支援型

日中も含めて、いつでも支援が受けられるタイプです。

開催の時期

いつ、どのくらいの頻度で開催するの？

令和6年度

できるだけ行う

(努力義務)

令和7年度から

必ず行う

(義務)



1年に1回以上

会議と見学を実施



ホームでの支援を見直し、皆さまとのつながりを深める、
大切な機会だと考えています。

いただいたご意見を、これからの支援に活かしてまいります。

介護サービス包括型とは？

障がいのある方が、地域の中で共同生活をしながら、必要な生活支援を受けるグループホームです。



少人数で共同生活

一人ひとりに居室があり、食事やリビングなど一部を共同で利用します。



ホームの職員が日常生活をサポート

食事の準備、掃除、相談、健康管理、入浴・排せつ等、本人に合わせた支援を行います。



「できること」は自分で、「難しいこと」は支援

すべてを職員が行うのではなく、自立した生活につながるようサポートします。



必要に応じて夜間も支援

夜間の見守りや緊急時の対応など、事業所の体制や利用者の状況に応じて支援します。



地域で暮らし続けることを支える

日中は仕事や就労支援、生活介護などへ通いながら、ホームを生活の拠点として暮らします。

障がいのある方が地域の中で生活し、できない部分をホームの職員がサポートしながら、自分らしい暮らしを目指す住まいです。

会議の目的と内容

利用者と地域との
関係づくり

地域の方に、ホームや
利用者を知って頂く



会議を開きます

皆さまと情報を共有し、意見を交換します。

サービスの
透明性・質の確保

利用者の
権利擁護



ホームを訪問していただきます

見学や、職員・利用者との交流を通じて、
様子をご確認いただきます。

毎日の食事の様子



朝ごはんも、晩ごはんも、
スタッフの手作りです。

栄養バランスを考えたごはんを、
毎日温かいうちにお出ししています。

アレルギーや食事の制限にも
対応しています。

季節の行事を大切にしています



四季を感じる行事も、
お誕生日会も大切です。

クリスマス会

誕生日会

お正月

節分

ひなまつり

お花見

入居者様お一人おひとりのお誕生日を、みんなでお祝いしています。季節ごとの行事を通じて、楽しい思い出を積み重ねています。

① 施設等やサービスの透明性・質の確保 (1) 利用者の日常生活の様子について

一日の過ごし方

Aさん

6:30

起きて、朝ごはん

9:30

通所へ出かける

16:00

帰宅・お風呂・洗濯

18:30

晩ごはん

21:00

就寝準備

夜間

職員が見回りをします

Bさん

6:30

起きて、朝ごはん

10:00

訪問看護・入浴

午後

自室でゆっくり

18:30

晩ごはん

21:00

就寝準備

夜間

職員が見回りをします

休日

6:30

起きて、朝ごはん

午前

お買い物や移動支援

午後

入浴や自室でゆっくり

18:30

晩ごはん

21:00

就寝準備

夜間

職員が見回りをします

お一人おひとりのペースに合わせて、無理なく過ごしていただいています。

もしもの時の備え（BCP）

災害や感染症が起きても、支援を続けられるように備えています。



計画をつくっています

感染症や自然災害のときの対応の計画を整え、それに沿って行動しています。



訓練を行っています

消防・災害・感染症の訓練を、定期的に行っています。

入居者様の安心・安全のために、これからも見直しと訓練を続けます。

地域の皆さまとの交流



季節の行事で、地域の方と
交流します。

町内会

清掃活動

地域の運動会

秋祭り

地域交流

近隣の方々との日常のあいさつも大切にしています。

・ ご近所さんより



初めはどんな施設か不安だったが、今では
皆さんを見かけると声をかけるように。
みなさん良い方ばかりで。

ご意見・苦情の受け付け方法



ご意見・苦情は、いつでも受け付けています。

受付窓口や対応の流れを、
ホームの中にも掲示しています。

入居者様・ご家族様・地域の方が、いつでも安心できる運営を継続してまいります。

防災・安全・医療の体制



防災訓練

消防・避難訓練を定期的に行っています。



協力医療機関

近くのクリニックと連携し、
急な体調不良にも対応します。



緊急時の対応

体調が急に変わったときの対応を、
全職員で共有しています。



住まいの安全

居室は個室・施錠可能。
夜は職員が常駐し見守ります。

24時間対応の訪問看護とも連携し、体調の変化に専門職が対応します。

虐待・事故を防ぐ取り組み

今のところ、虐待や事故は起きていません。



委員会を定期的を開いて、防止に取り組んでいます。



虐待に気づいたときの対応の流れを、全職員で共有しています。



ヒヤリハット（事故になりそうだった出来事）は、その都度記録しています。



記録をもとに、同じことが起きないように見直しています。

職員の学び・研修

感染症対策・身体拘束・虐待防止などをテーマに、定期的に研修を行っています。



テーマを学ぶ



事例を話し合う



振り返る



管理者が確認



新人の職員には、経験がなくても段階的に学べる研修資料を用意しています。
研修の記録は、管理者が確認のうえ書面で保管しています。

まとめ

「安心・安全」「地域との協力」「質の高い支援」の3つを大切に、
これからも地域の皆さまとより良い関係を築いてまいります。



安心・安全



地域との協力



質の高い支援

ご清聴ありがとうございました

